

国際コミュニケーションⅡ－Ⅰ（ドイツ語）

科目ナンバリング FLE-113
選択 2単位

宇多 浩

1. 授業の概要(ねらい)

この科目は、国際コミュニケーションⅠ（ドイツ語）を修了した学生を対象とした科目です。Ⅰと同じ総合教材のテキストを使い、ドイツ語の初級レベルの完成を目指します。

授業ではⅠで学習した内容を復習しながら、引き続き、ドイツ語の基礎文法・基礎単語・日常で使用する表現などの習得を目指します。各章の終わりにはドイツ語圏の有名な都市についての紹介もあり、ドイツ語圏のさまざまな文化について知ることができます。

なお、テキストには各課ごとに、文法問題や自宅用のワークが用意されています。ほぼ毎回、宿題や小テストが課せられますので、授業外での予習・復習が必要になります。また、ドイツ語の発音に慣れていただくために、自宅では繰り返し発音練習することが求められます。

*履修できるのは国際コミュニケーションⅠを修了した学生のみです。新規にⅡから受講することはできません。

2. 授業の到達目標

- ①ドイツ語のつづりを正確な発音で読むことができる。
- ②前置詞・助動詞・分離動詞などの基本を理解できる。
- ③道順のきき方、買い物・食事の注文の仕方などの表現を使うことができる。
- ④短い文章の内容を読み取ることができる。

3. 成績評価の方法および基準

- ①平常点(小テスト・宿題を含む)… 約50%
- ②定期試験(中間試験・期末試験)… 約50%

4. 教科書・参考文献

教科書

小野寿美子・中川明博・西巻丈児 『ブーメラン・エルエー』 朝日出版社
独和辞典(電子辞書も可)も毎回持参してきてください。

5. 準備学修の内容

・ほぼ毎回、授業で学んだ項目についての宿題が課されます。また、授業では発音を重視しますので、自宅では、授業で学んだ単語や文を繰り返し発音することが求められます。

6. その他履修上の注意事項

- ・国際コミュニケーションⅡは通年で受講することで、ドイツ語の初級レベルに到達するように設定されています。したがってⅡ－Ⅰを受講される方は、原則としてⅡ－Ⅱも受講するようにしてください。
- ・この授業は、教養科目として初級者向けに開講されたドイツ語の授業です。したがって、外国語学部ドイツ語コースの学生は原則として履修が認められません。ただし、単位取得を要件としない受講は認められます。
- ・今期は15回の授業のうち、1回分がオンライン授業となります。14回目の授業をオンライン形式で実施する予定です。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---|
| 【第1回】 | ガイダンス
これまでの復習① 動詞の現在人称変化 |
| 【第2回】 | これまでの復習② 定冠詞・不定冠詞の格変化
定冠詞類・不定冠詞類の格変化 |
| 【第3回】 | Lektion 5 前置詞の格支配 |
| 【第4回】 | Lektion 5 単語を覚えよう(街) 会話しよう(道順をたずねる) |
| 【第5回】 | Lektion 5 読んでみよう(1) 都市紹介(バーゼル) |
| 【第6回】 | Lektion 6 話法の助動詞 |
| 【第7回】 | Lektion 6 従属接続詞・分離動詞 |
| 【第8回】 | Lektion 6 単語を覚えよう(催し物) 会話しよう(チケットの買い方) |
| 【第9回】 | Lektion 6 読んでみよう(2) 都市紹介(ベルリン) |
| 【第10回】 | 授業のまとめ・中間試験 |
| 【第11回】 | Lektion 7 形容詞・副詞の比較 |
| 【第12回】 | Lektion 7 形容詞の格変化 |
| 【第13回】 | Lektion 7 単語を覚えよう(食事) 会話しよう(料理の注文) |
| 【第14回】 | Lektion 7 読んでみよう(3) 都市紹介(エッセン) |
| 【第15回】 | 授業のまとめ・期末試験 |